

令和7年度 4月～9月 活動報告会

下諏訪町地域おこし協力隊 移住定住チーム
藤原 祐太 / 三地澤 陽香 / 松坂 周子

目次

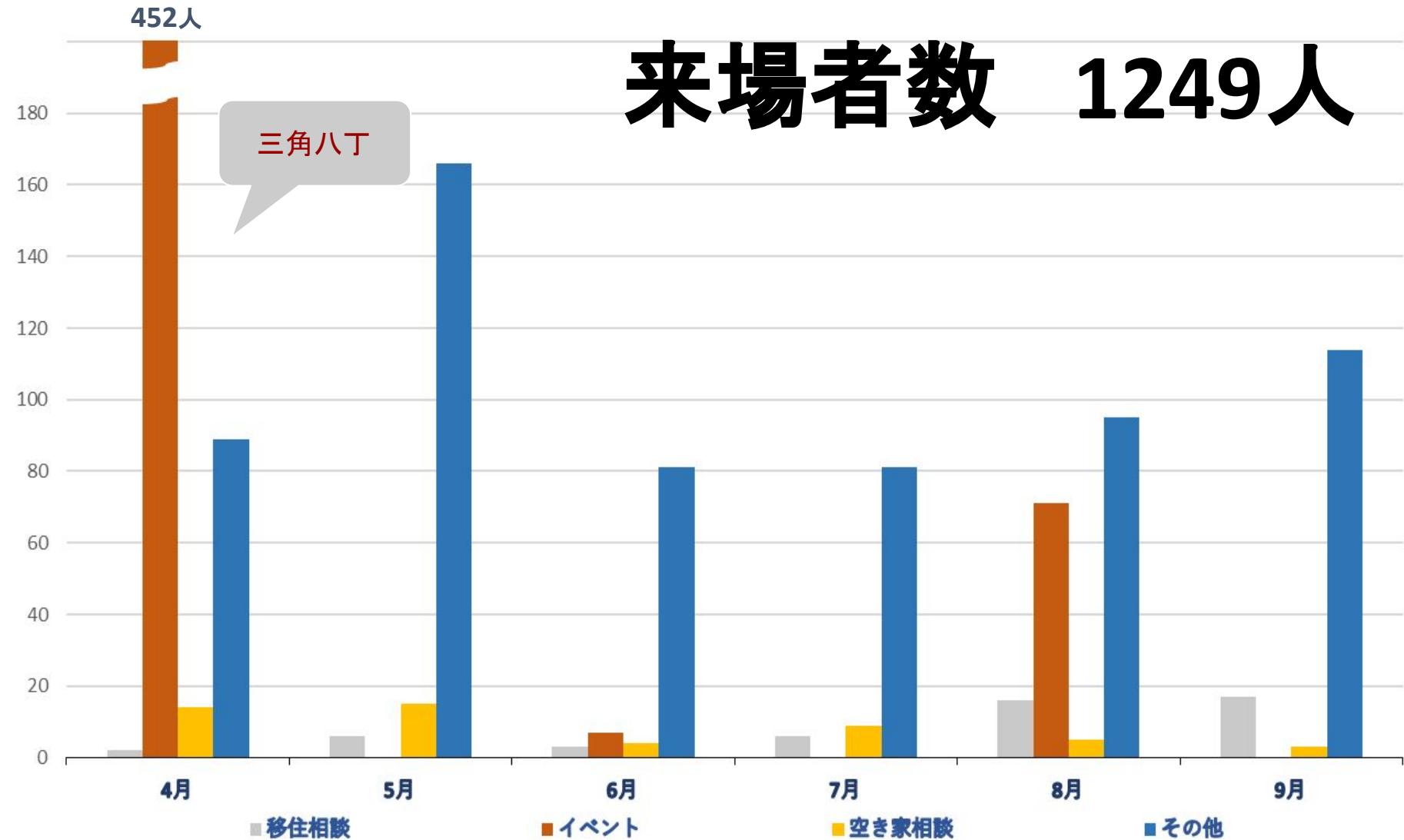
- 1. 移住交流スペース mee mee center Sumeba
実績報告**
- 2. 空き家に関する活動報告**
- 3. 協力隊主催イベントに関する活動報告**
- 4. 町内での活動 / 町外での活動**
- 5. 今後の活動について**

mee mee center Sumeba 実績報告(R7年度4月～9月)

452人

三角八丁

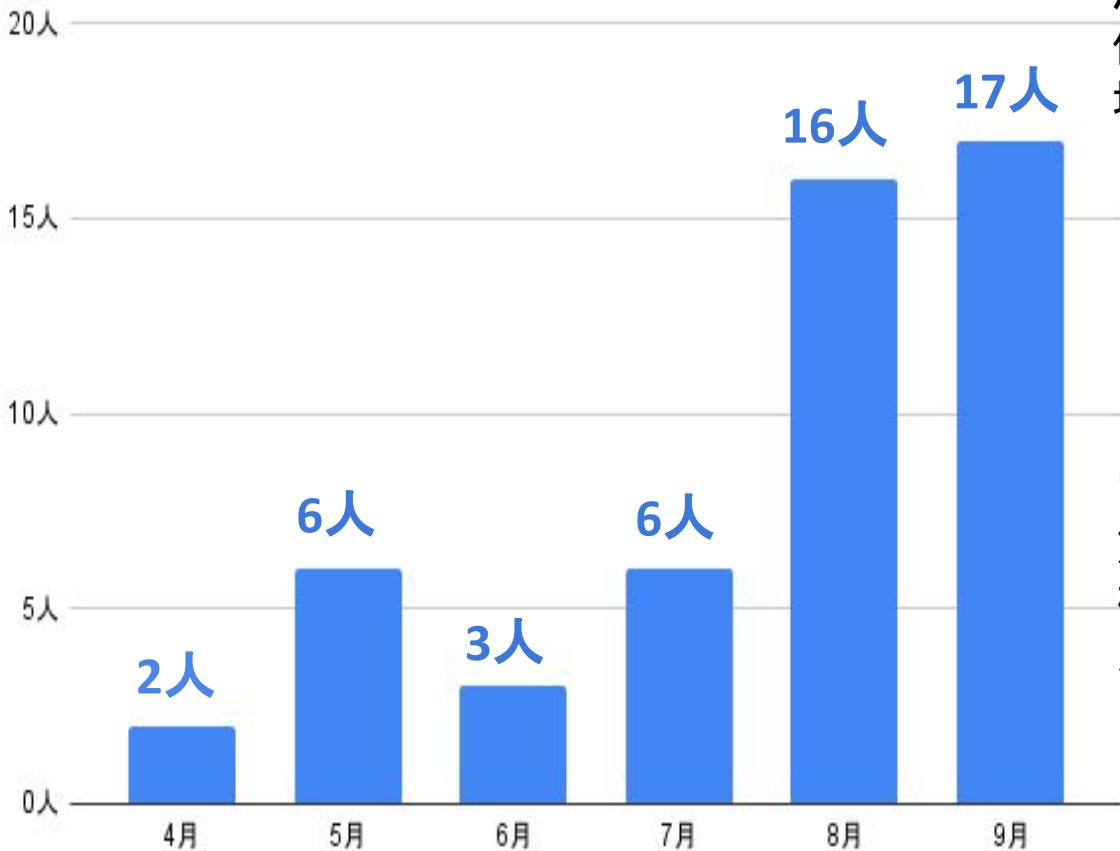
来場者数 1249人



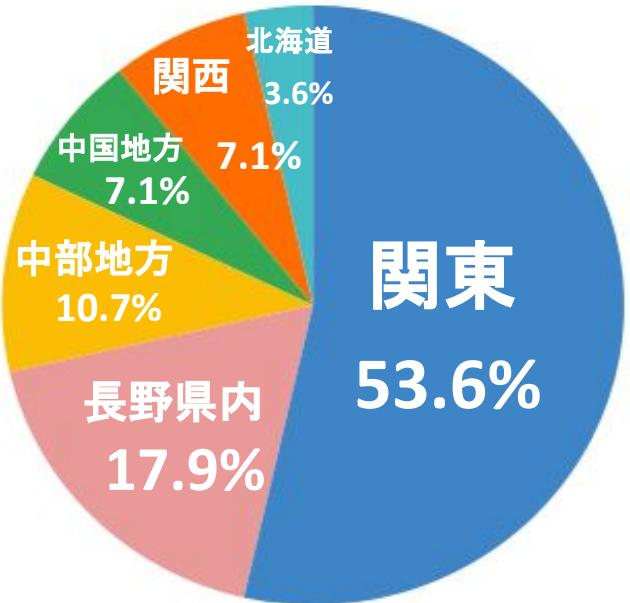
mee mee center Sumeba 実績報告(R7年度4月～9月)

移住相談

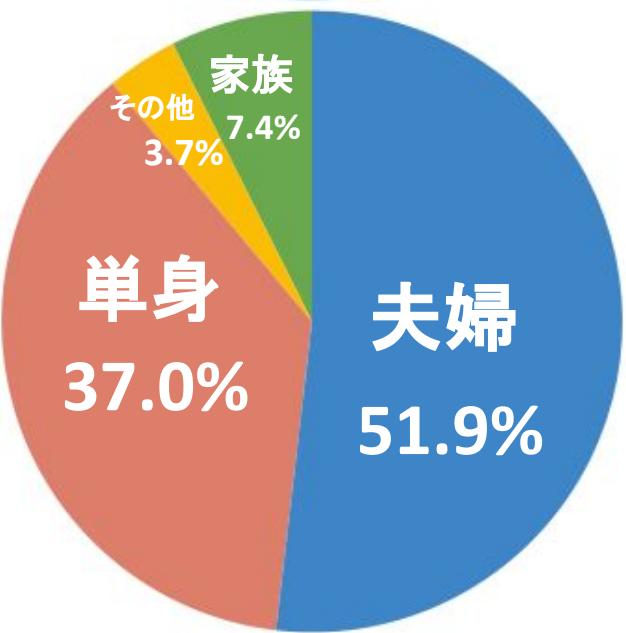
合計 **50** 人



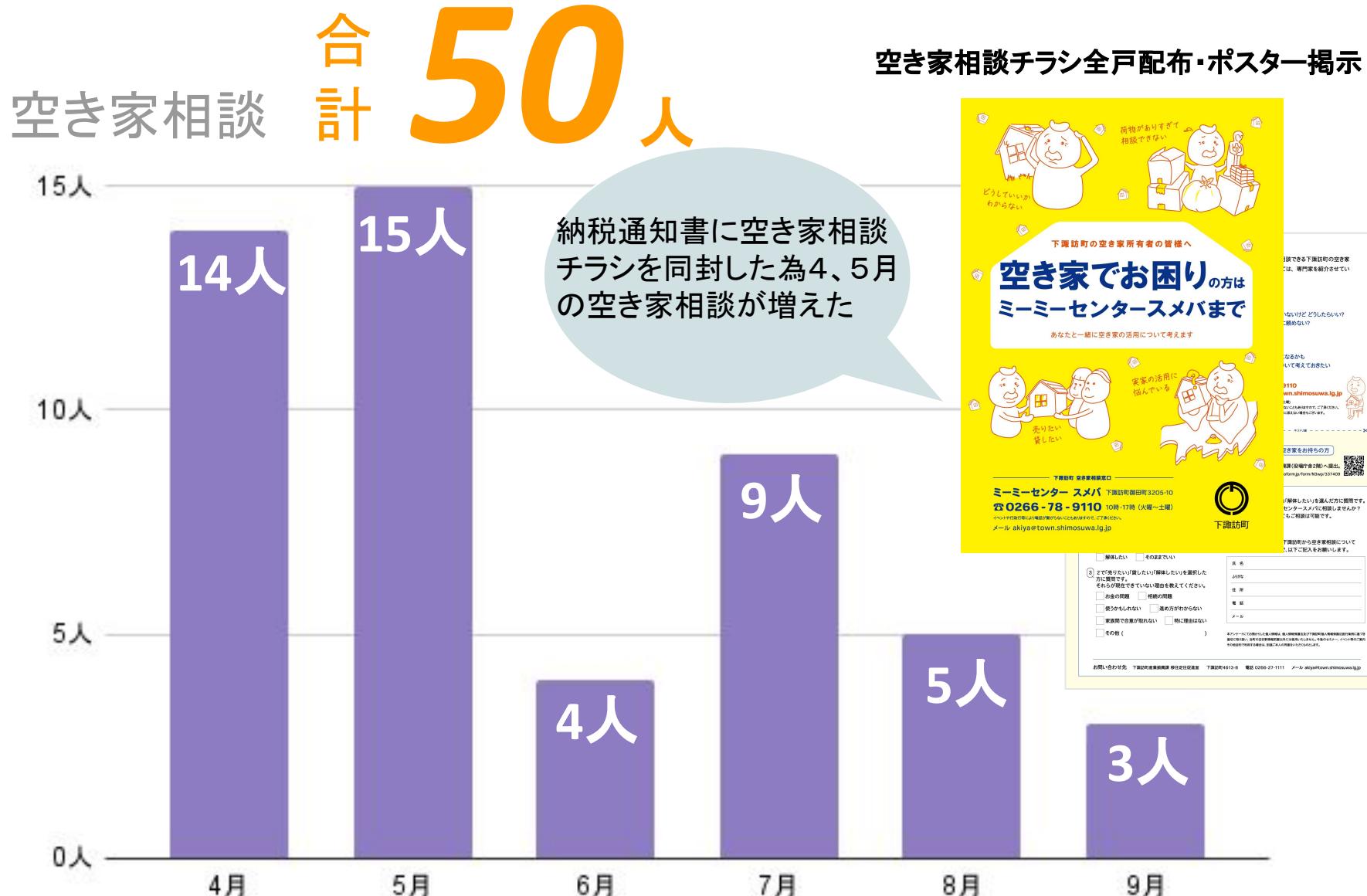
現在の居住地



家族構成



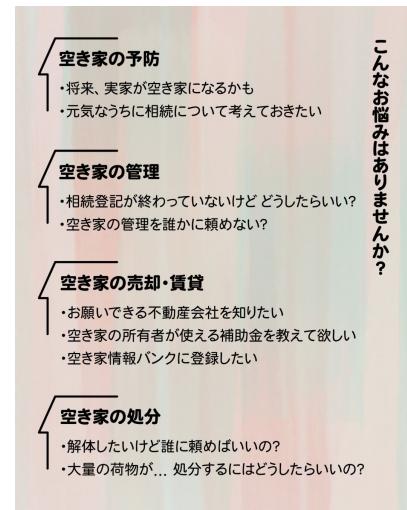
mee mee center Sumeba 実績報告(R7年度4月～9月)



空き家見学会・相談会

＼第4土曜日は空き家の日／

空き家相談会vol.27～32



空き家の売却・賃貸、管理、処分、予防など、空き家に関する困りごとの相談会
相談するきっかけにしてもらうため、定期的に開催しSNS等で発信

協力隊主催のイベント

5/4
6/7

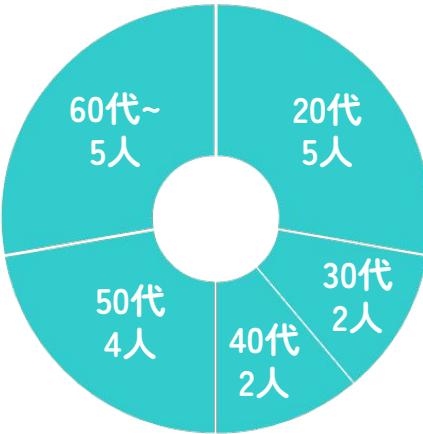
ワラーチ作ってしもすわ歩きvo.3,4

合計で18名の方が参加。今回は湖畔ではなく三角八丁エリアを散策。路地裏や甲州街道中山道などを歩き、ちょっととした見どころやお店を紹介。街歩きが楽しいことを伝えた。アンケート回答者16名のうち15名が、星5つの満足度。



回ごとにワラーチ履いた万治くんが
増えるチラシ

参加者のご年齢



参加者のお住まい



下諏訪の新スポット鉄腕アトムのマンホールで撮影会



町内の活動

4
26

三角八丁 其の四十

ミーミーセンタースメバもスタンプラリー会場として来場者の応対。ホシスメバ元住民の小林氏の展示やワークショップ、映像作家藤原氏の催し物を実施。団子作りや四つ角のテント張りや片付けも参加。

5
15

伊那市議会視察 対応

伊那市議員10名、行政職員2名、下諏訪町議員3名に対して施設や空き家移住の取り組み、町内外でのイベントや主催イベントに関して説明。

6
9

八島湿原ツアー 参加

下諏訪町観光振興局が観光関係事業者を対象としたツアー「八島湿原ハイキング」に参加。魅力を再発見するとともに、観光客へ魅力を伝える際の参考にしていきたい。

6
18

第1回 博物館学芸員との下諏訪巡り

諏訪湖博物館・赤彦記念館の太田さんに、宿場街道資料館と綿の湯跡地、青塚古墳をご案内していただきました。

6
26

奈良県高取町自治会連合会視察 対応

施設や空き家移住の取り組みをプレゼンテーション。



町内の活動

7
31

宵祭り

テント張りと片付け、御田町商業会の出店のスタッフとして綿菓子を作成。

8月

ふるさとCM大賞2025 CM撮影

温泉で人と人がつながる様子をCMにしました。ふるさとCM大賞長野にエントリー。

9
5

下諏訪中学校総合学習 同行

旧矢崎商店、宿場街道資料館、本陣岩波家をご案内。

9
16

成蹊大学フィールドワーク

移住施策や町の取り組みを紹介。夜の情報交換会にも参加。

9
24

万治の石仏 稲刈り

万治の石仏を取り囲む、約200m²の田んぼで育てたお米「つきあかり」の収穫を手伝った。



町外の活動

5
17

長野県とつながる大相談会/東京交通会館8階

諏訪圏移住連絡会として参加し、信州への移住に興味のある方の個別相談に対応。諏訪六市町村で、約3時間で18組28名の相談に応じた。

6
14

諏訪地域合同就職説明会/茅野市民館

岡谷市と合同で移住相談ブースを設け、4組の対応をした。

6
26

諏訪圏工業メッセ2025/岡谷市民総合体育館

岡谷市で340社が出展。

7
12

信州で働く暮らすフェア2025/東京交通会館12階

長野県最大級の移住相談会というキャッチフレーズの通り、来場者数は1,000名以上。下諏訪町は21組41名の相談に対応した。

7
19

おいでや!!いなか暮らし移住フェア2025/大阪OMMビル

「諏訪湖・ハケ岳エリア」として出展し、全218ブース・来場928組の中で当ブースには36組51名が来訪。特に下諏訪町に興味を示す方が目立ち、後日2組の方が実際に下諏訪町に訪れた。



町外の活動

7
27

移住者のホンネを聞く！楽園信州移住セミナー / 東京交通会館 8階

5分間のPRと先輩移住者との座談会に参加。個別相談では3組を対応。

8
29

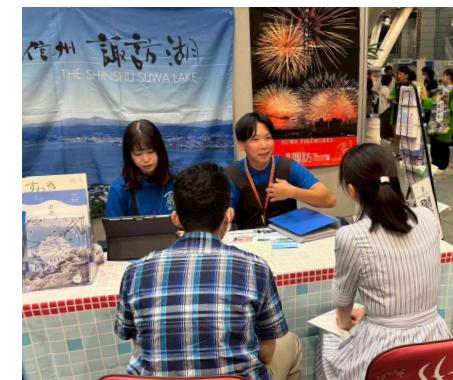
半分信州 半分都会 ちょうどいい暮らし楽園 信州オンライン移住セミナー/オンライン

二拠点居住者向けのオンラインセミナー。実際に二拠点居住されている移住者に事前に取材をし下諏訪の二拠点居住について説明。

9
20-21

ふるさと回帰フェア2025/東京国際フォーラム

国内最大級の移住フェア。全国から700以上の自治体・団体が参加。2日間で3万300人が来場。諏訪湖周ブースでは103組180名の移住相談に対応した。



今後のイベント

11
7

楽園信州移住セミナー(スポーツ)/オンライン

約2時間の中の20分間、日頃からスポーツを楽しんでいる方やプロスポーツへの参加・観戦に興味がある方に向けて町のPRを説明予定。



11
15

消しゴムはんこワークショップ

町内外の方とのつながりの強化と、温泉を中心とした下諏訪町の魅力を発信して認知度を高めるため、消しゴムはんこを押して手ぬぐいと巾着トートバッグを作るワークショップを開催。

下諏訪町に関連した絵柄に限定して、参加者が下諏訪町のどこに魅力を感じるかを把握する。それにより、今後の移住・空き家相談でPRする際の参考にする。イベントでは、温泉、足湯、手湯のMAPを配布して町に関する知識を増やしてもらい、愛着を持ってもらう。



11
23

JOIN移住・交流＆地域おこしフェア2025 /東京ビッグサイト

全国から約300の自治体が集まり、リアルな地域の説明を行う予定。



その他

- ・秋の三角八丁
- ・空き家説明会
- その他、多数の移住イベントにも参加予定



今後の活動について

協力隊1年 松坂

寄り添った移住・空き家相談。移住者目線でのSNS等発信やイベント主催など。先輩方が築いてくれたものを紡ぎ、移住定住に繋げていきたい！

協力隊3年 藤原

卒業しても協力隊のみんなに引き継いでもらえるようなものを残したい。SNSも頑張って投稿してきたが最後まで投稿し続けたい。

協力隊1年 三地澤

今後も、町内外の橋渡し役としての役割を全うしていきます！イベントの企画・実施や、SNS発信にも力を入れていきたいです。



左から松坂、藤原、三地澤



ご清聴いただきありがとうございました

下諏訪町地域おこし協力隊 移住定住チーム